## ○武雄市不登校対策検討委員会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 武雄市教育委員会は、不登校対策を推進するため、不登校対策検討委員会(以下「検討 委員会」という。)を設置する。

(検討委員会の役割)

第2条 委員会は、前条の目的を達成するために、必要な助言を行うものとする。

(組織)

- 第3条 検討委員は、委員10人以内で組織する。
- 2 委員は、知識経験を有する者及び関係団体を代表する者のうちから、武雄市教育委員会が委嘱し、又は任命する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

- 第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを選任する。
- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 委員長に事故があるときには、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

- 第6条 委員会は、委員長が必要に応じて招集し、委員長が議長となる。
- 2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ開催することができない。
- 3 委員長は、必要があると認めるときは、議事に関係のある者の出席を求め、意見又は説明を 求めることができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、武雄市教育委員会学校教育課において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関する必要な事項は、委員長が別に定める。

附則

1 この告示は、令和7年4月1日から施行する。